



最優秀賞の土田峰英さん

EVENT 田沢湖地区 **第28回生保内節全国大会**

**自慢ののどで聴衆を魅了**  
第28回生保内節全国大会が9月22日、23日の両日、仙北市民会館で開催されました。  
一般の部には135人がエントリー。22日の予選を60人が通過し、23日に準決勝が行われ、10人が決勝に進出。決勝ではそれぞれが自慢ののどを披露し、聴衆を魅了しました。  
最優秀賞に輝いたのは土田峰英さん（大仙市）。地元参加者では、田村和子

さん（田沢湖、地主和希さん（田沢湖）が敢闘賞を受賞しました。  
年少者の部は、菅原桃香さん（男鹿市）が最優秀賞に輝きました。  
受賞者（敬称略）  
**一般の部**  
▼最優秀賞 土田峰英（大仙市）  
▼優秀賞 高橋さとみ（由利本荘市）、佐藤修三（八郎潟町）、高橋惇（由利本荘市）、富岡久美子（大仙市）  
▼敢闘賞 澁谷四郎（横手市）、佐藤まゆみ（大館市）、田村和子（仙北市）、地主和希（仙北市）、阿野広美（横手市）  
**年少者の部**  
▼最優秀賞 菅原桃香（男鹿市）  
▼優秀賞 澤木美晴（男鹿市）、吉田友音（仙北市）、坂本希曼（仙北市）

SPORTS **100キロチャレンジマラソン**

**完走目指し鷹巣へ**  
9月22日、100キロチャレンジマラソンが行われ、100キロと50キロの2部門に約1700人が参加しました。  
角館交流センター前がスタート地点となる100キロの部には約1300人がエントリー。ランナーたちは国道105号を北上しながら北秋田市鷹巣のゴールを目指しました。



午前4時30分にスタート。体力の限界に挑戦しました

EVENT 10月1日～仙北市 **秋田デスティネーションキャンペーン開幕**



ホームで手を振り 観光客を歓迎する園児たち

て、おもてなし企画が催されました。なまはげや秋田おぼこが車内でプレゼントを配布し、駅ホームでは「えぐきてけだんし」と書かれた横断幕を掲げた市や観光関係の職員のほか、保育園児などが手を振り、秋田に訪れた乗客を歓迎しました。  
また、10月5日、6日には、JR角館駅前でも毎年9月に開催される角館のお祭りの曳山激突が行われ、地元の方や観光客など大勢の人で賑わい、迫力ある激突を体感しました。  
JR角館駅前での『菅沢丁内若者』と『駅前若者』の曳山の激突

# ちいきのわだい

仙北市のできごとをお届け

NEWS **健康運動指導者制度創設 25周年**



**柴田栄宜さんに感謝状**  
感謝状を手にする柴田栄宜さん  
仙北市や県内の市町村で健康運動指導者として活躍されている柴田栄宜さん（角館町）が永年にわたる健康づくりの功績により、9月24日、厚生労働大臣から感謝状を受賞しました。  
柴田さんは、健康運動指導士会秋田県支部長で、健康運動指導士の育成や健康づくりの普及活動に尽力されています。また、市の保健事業（生活習慣病予防）での体操教室や体操サークルでも指導され、市民の健康づくりに多大な貢献をされています。

NEWS 9月19日・仙北市 **仙北市成長戦略協定**

**産業分野の振興に期待**  
仙北市の経済成長に必要な事業を行い、市民所得の向上を図るため、仙北市と北都銀行（斉藤永吉頭取）、県産農産物加工販売会社のあきた食彩プロデュースの3者が「仙北市成長戦略に関する協定」を結びました。  
この協定は、お互いの人的・知的資源の活用と交流を図り、経済成長に必要と認められる事業を行うことにより、市民所得の向上を目的としています。農畜産物の付加価値を高める6次化拠点施設の整備や企業誘致、農工商業、観光などに関する行動計画が盛り込まれていて、様々な産業分野での振興が期待されます。



NEWS 角館地区 **角館工芸協同組合**

**SAKURAKURAクラフトコンペ受賞作品決定!**  
今年9月に開催された山桜の樹皮を使用した製品のデザインコンペ（SAKURAKURAクラフトコンペ）の受賞作品が決定しました。  
全国各地から応募のあった36作品について、優秀賞2作品と入賞1作品、奨励賞2作品が選定されました。  
また、応募されたすべてのデザイン画は、秋田県知事賞などの受賞作品をはじめ、今まで目にするのでできなかった職人のこだわりの一品が一堂に展示される「第41回角館町榊細工伝統工芸展」会場でご覧いただけます。  
▼開催日時 10月20日（日）～27日（日）9時～17時 ▼会場 角館榊細工伝承館  
▼問合せ 仙北市商工課 ☎43・3351  
受賞作品・受賞者（敬称略）  
優秀賞 『榊細工のグラス』 小林亜由子  
優秀賞 『こたついたて』 田中晴樹  
入賞 『細工の積み木』 内田みゆき  
奨励賞 『榊ポケット』 奈良純嗣  
奨励賞 『角館「さくら雛」A』 草薙圭介

NEWS 仙北市 **「田沢湖～角館～西木 旅の思い出」**

**オリジナルフレーム切手販売中**  
秋田デスティネーションキャンペーンに合わせ、市内観光スポットのPRと地域の活性化に貢献しようと角館郵便局が企画、日本郵便株式会社東北支社（仙台市・石塚信吉支社長）がオリジナルフレーム切手を販売しています。「田沢湖～角館～西木 旅の思い出」と題されたこの切手には、仙北市内の美しい風景が見られる観光スポットと季節のお祭り、この地域を走る秋田新幹線と秋田内陸縦貫鉄道をデザイン。1シートは80円切手10枚で構成され1300円。1500部を市内の郵便局10局で取り扱っています。  
販売郵便局は角館局、田沢湖局、松木内局、雲浜局、田沢局、神代局、西明寺局、羽後白岩局、上松木内局、中川局の計10局